



みらい

令和7年度 第1号

令和7年6月発行

五十嵐小学校学校運営協議会



全市の学校運営協議会制度導入に先駆けて、五十嵐小学校学校運営協議会は令和3年度からスタートしました。任期2年を2周し、今年度から3周目となります。これまでの4年間を基盤とし、地域と学校が支え合い、ともに成長し、活性化していく「**地域とともにある学校**」づくりを進めていきます。

第1回学校運営協議会が開催されました (令和7年5月9日(金) 五十嵐小学校にて)



学校運営協議会委員の紹介 (※…新任)

会長	日諸 博美 (元小学校長)	騰川 登志子 (いからしフレンドスクール運営主任)
副会長	大野 正也 (五十嵐小学校PTA会長)	平野 薫 (主任児童委員)
	室崎 泰之 (元五十嵐小学校PTA会長)	佐藤 志真子 (五十嵐ひまわりクラブ第1)
	池田 謙一 (五十嵐中学校区青少年育成協議会会長)	三浦 峰子 (五十嵐小学校地域教育コーディネーター)
	岩沢 孝金 (五十嵐小学校区コミュニティ協議会会長)	田辺 和明 (五十嵐小学校校長)
	波多 茂美 (五十嵐地区民生委員・児童委員協議会会長)	鈴木 暁子 (五十嵐小学校教頭)
	和田 あづさ (五十嵐小学校区スポーツ振興会理事長)	
	月山 陽介 (新潟大学工学部准教授) ※	【CS事務】長谷部美也子
	八幡 恵美子 (愛慈こども園園長) ※	【CS事務】山口 彩 ※



日諸会長あいさつ

新たな2年サイクルが始まります。何度も言いますが、五十嵐小の先生方からは取り組み姿勢と熱意が感じられます。コミュニティ・スクールとは、地域が総がかりで子どもたちのためにがんばっていきましょうということで、少しでも学校に関わってくれる地域の人を増やすことが大事だと思います。もう土台はできています。あとはいかに地域の方たちを「総がかり」といえるまでに引き込んでいくかが、これからの我々の仕事だと思っています。学校を中核として、先生方が求めることに全力で協力していく、そのことを一言で言うと「学校の応援団」として務めていくということ、これは今後も変わりません。子どもたちの健やかな成長のためにやれることをやっていきたいと思っています。



【協議】 議事① 「学校運営方針」 について・・・田辺校長より

令和6年度第4回CS会議で令和7年度教育ビジョンが承認されました。大きく変わった点は2つ、①「表す力」を「思いやる力」に変えたこと、②目指す学校像を【幸せあふれる学校】にしたことです。子ども、職員、地域が未来に向かって、心も体も健康な状態で自分の生きがいを感じられる学校を目指していきたいと思い、目指す学校像を変更させていただきました。教育目標「未来を創りだす子ども」の達成に向けて、全職員が一丸となって「TEAM 五十嵐」で【幸せあふれる学校】を目指します。

職員の最大の使命は「子どもたちの未来を創りだす力を付ける」ことと、「自分自身に力を付けること」です。この使命を果たすことで【幸せあふれる学校】の実現を全職員で目指していきたいと思います。

【協議】 議事② 「教育ビジョン」の説明と確認・・・各プロジェクト主任より

【教育目標】



育む資質・能力と目指す子ども像

「未来を創りだす子ども」の実現に向け、
地域の「ひと・もの・こと」と関わりながら

「考える力（学びプロジェクト）」：共に考え、学びを深める子ども

「思いやる力（思いやりプロジェクト）」：互いに助け合い認め合う子ども

「つながる力（かかわりプロジェクト）」

：自他を大切にしながら進んで、かかわる子ども

の3つの資質能力を育てていき、「しなやかな心」の育成に努めます。

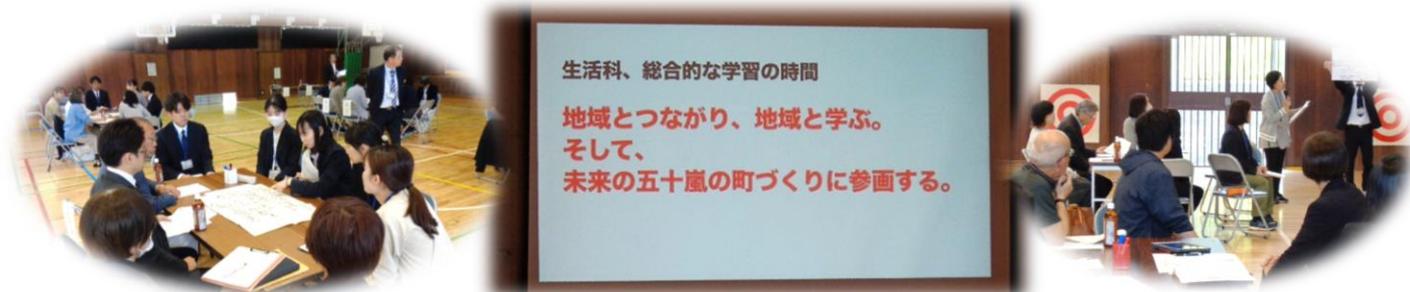
教育ビジョンって何？

目指す子ども像や
その実現に向けた施策の方向性
などを示すものです。



以上の協議内容はすべて承認されました。

「五十嵐の教育を語り合おう」（職員とCS委員との情報交換）



全職員とCS委員が学年ごとの6グループに分かれ、「生活科、総合的な学習の時間」を中心のテーマとして意見交流をしました。今年度の総合学習をどのように進めていくか、地域から教えていただきたいことなどを提案し、それについてCS委員が新たな視点で情報を提供してくださいました。今年度も五十嵐小学校の児童が地域でさまざまな活動をしていきます。今後の総合学習の展開がますます楽しみになりました。

「地域と学校パートナーシップ事業」について・・・地域教育コーディネーターより 「放課後ふれあいスクール」（いからしフレンドスクール）運営について

・・・いからしフレンドスクール運営主任より

上記の2つの事業について、各々の担当者より令和7年度の活動に向けての説明がありました。

【CS事務員よりひとこと】

今年度からCS事務員となりました。保護者の一人として、今の時代のつながりをもつことに難しさを感じていた中で、子どもたちのために地域の方々や学校の先生方が議論を重ねてくださっていることに改めて感謝の気持ちが湧いた次第です。今後ともよろしく願いいたします。

CS事務員 山口 彩